



東北地域の和食文化メールマガジン

令和7年12月26日(金)第79号



【目次】

1. 農林水産省 【 BUZZ MAFF 】あなたのおうちのお雑煮/おせち教えてください！
2. 農林水産省 令和7年度「日本食普及の親善大使」の任命について
3. 農林水産省 「農林水産・食品分野オープンイノベーション・チャレンジピッチ」の開催について
4. 農林水産省 NIPPON FOOD SHIFT FES.大阪2026の開催について
5. 農林水産省 2026年の恵方巻きロス削減に取り組む事業者の募集について
6. 農林水産省 「おいしい食べきり」全国共同キャンペーンの実施について
7. 全国学校給食甲子園事務局 第20回「全国学校給食甲子園」決勝結果発表について
8. 国産水産物流促進センター 第11回「Fish-1グランプリ」開催結果について
9. 日本うま味調味料協会 第10回「うま味調味料活用！郷土料理コンテスト」開催結果について
10. 農林水産省 Webマガジン「aff(あふ)」12月号

=====

1. 農林水産省 【 BUZZ MAFF 】あなたのおうちのお雑煮/おせち教えてください！

=====

農林水産省では、和食の魅力を広める国民運動として「楽しもう！にほんの味。～和のこころを繋ぐ食の国民運動～（略称：楽し味（たのしみ）プロジェクト）」を推進中です。

これに関連して、農林水産省公式YouTubeチャンネル【BUZZ MAFF（ばずまふ）】の企画として、地域や家庭で違う“お雑煮”や“おせち”的紹介動画を作成します。あなたのうちのこだわりや特徴をぜひ教えてください！

以下のリンクからアンケートにご協力いただけますと幸いです。

【アンケート期間】: 令和7年12月18日～令和8年1月13日

アンケートの回答先はこちら

https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=_6DkBnJji0qvMEVxNh0TRHyX_bioGX1PrFNSrxNzyKBUMDhaTUEwWFZSODZOSuhNRFJNS0dEUTVIUi4u

【農林水産省HP】楽し味（たのしみ）くらぶについて

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/culture/enjoy-washoku/club.html>

=====

2. 農林水産省 令和7年度「日本食普及の親善大使」の任命について

=====

農林水産省では、海外への日本食・食文化や日本の農林水産物・食品の更なる魅力発信を通じて日本の農林水産物・食品の輸出拡大に繋げていくため、

・日本食・食文化等の魅力発信の広告塔として国内外への情報発信等を行う者を「日本食普及の特別親善大使」として

・プロの視点に立って海外の日本料理関係者等へ助言することなどを通じて、国内外への日本食・食文化等の普及を行う者を「日本食普及の親善大使」として任命しています。

海外を活動拠点とする日本料理関係者等 15 人を新たに「日本食普及の親善大使」に任命しました。

【農林水産省HP】詳細はこちらから

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kaitaku/251215_1.html

【農林水産省HP】日本食普及の親善大使一覧（令和7年12月任命）

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kaitaku/attach/pdf/251215_1-1.pdf

【農林水産省HP】「日本食普及の特別親善大使」及び「日本食普及の親善大使」についてはこちらから

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/gaisyoku/shokubunka_taishi/index.html

=====

3. 農林水産省 「農林水産・食品分野オープンイノベーション・チャレンジピッチ」の開催について

=====

農林水産省、経済産業省関東経済産業局及び独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部は、令和8年1月20日（火曜日）に農林水産・食品分野での企業間マッチングを目的としたイベント「農林水産・食品分野オープンイノベーション・チャレンジピッチ」を開催します。

このイベントは、大手企業の持つニーズと中小企業やスタートアップ企業等が持つシーズをマッチングし、オープンイノベーションによる農林水産業・食品産業の振興を目指すものです。

日時：令和8年1月20日（火曜日）15時から17時まで

会場：Tokyo Innovation Base 1F SQUARE-1 及びオンライン併催（Microsoft Teams）

所在地：東京都千代田区丸の内3-8-3

対象：どなたでもご参加いただけます。

【農林水産省HP】詳細はこちらから

<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/251218.html>

【外部リンク】参加申込はこちらから

https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kanto01/food_oip_entry_r7

=====

4. 農林水産省 NIPPON FOOD SHIFT FES.大阪 2026 の開催について

=====

農林水産省は、消費者に日本の「食」と「農」を取り巻く課題を身近なものとして考えてもらうための国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を展開しています。

その取組の一つとして、農林漁業者や食品事業者と消費者とをつなぎ、日本の「食」や「農」をめぐる事情や課題を共に考えるイベント「食から日本を考える。NIPPON FOOD SHIFT FES.大阪

2026」を開催します。

【開催概要】

日時：令和8年1月12日（月曜日・祝日）11時から17時まで

会場：グランフロント大阪北館1Fナレッジプラザ（大阪府大阪市北区大深町3-1北館）

主なイベント内容：

- ・「食と農をつなぐアワード」の受賞取組紹介
- ・「FOOD SHIFT セレクション」の受賞商品紹介・販売
- ・大学生による食や農業に関する展示・発表・ワークショップ
- ・近畿農政局の取組紹介

【外部リンク：特設サイト】詳細はこちらから

https://nippon-food-shift.maff.go.jp/2026/fes_osaka.html

【外部リンク：関連サイト】食から日本を考える。ニッポンフードシフト公式Webサイト

<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/>

=====

5. 農林水産省 2026年の恵方巻きロス削減に取り組む事業者の募集について

=====

農林水産省は、来年の節分の日に向けて、恵方巻きのロス削減に取り組む食品小売事業者の募集を開始します。応募いただいた事業者名等は来年1月下旬に農林水産省のホームページで公表します。また、予約購入の呼びかけや食品ロス削減を促す啓発コンテンツを提供します。

【募集対象】

次のいずれかに取り組む食品小売事業者

- (1) 啓発資材等の活用による消費者への予約購入等の呼びかけ
- (2) 予約販売
- (3) 製造・販売計画の工夫、需要予測の精緻化
(例：過去の販売実績を考慮して、ロスの出にくい製造・販売計画を策定)
- (4) サイズやメニュー構成の工夫
(例：前年は通常サイズ商品の廃棄量が多かったため、ハーフサイズの販売数量を増やす)
- (5) 当日のオペレーションの工夫
(例：売れ行きに応じて、値下げ時間を前倒しする)

【応募方法】

上記募集対象に該当する方は、下記の応募フォームからご応募をお願いします。（応募は個別店舗からでも、本社からでも可能です。）

【募集期間】

2025年12月23日（火曜日）から2026年1月23日（金曜日）まで

【公表時期・公表方法】

2026年1月下旬に、農林水産省ホームページ上に、事業者名及びその取組内容の一覧を公表します。

【農林水産省HP】詳細はこちらから

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/251223.html>

【農林水産省HP】応募はこちらから

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/kisetsusyokuhin.html

【農林水産省HP】事業者名及びその取組内容掲載（予定）ページ

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/kisetsusyokuhin.html

=====

6. 農林水産省 「おいしい食べきり」全国共同キャンペーンの実施について

=====

我が国における「食品ロス」は、年間464万トンと推計されており、「食品ロスの削減の推進に関する法律」（令和元年10月施行）においては、消費者・事業者・地方公共団体を含む様々な主体が連携し、国民運動として食品ロスの削減を推進していくこととされています。

農林水産省は、消費者庁、環境省及び全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会と共に、令和7年12月から令和8年1月までの年末・年始の期間に「おいしい食べきり」全国共同キャンペーンを実施し、食品ロス削減の普及啓発を行います。

【実施期間】令和7年12月1日（月）から令和8年1月31日（土）まで

【農林水産省HP】詳細はこちらから

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/251127.html>

=====

7. 全国学校給食甲子園事務局 第20回「全国学校給食甲子園」決勝結果発表について

=====

全国学校給食甲子園事務局が主催する「全国学校給食甲子園」とは、全国の学校給食で提供されている献立を競う大会を通じ、食育を啓発しながら地産地消の奨励を目的とし開催されているものです。

このほど、第20回「全国学校給食甲子園」について審査結果の発表があり、東北からは宮城県の「仙台市立舟江小学校」が「武蔵エンジニアリング株式会社・20回記念特別賞」を受賞されました。また、併せて開催された、食育授業コンテストでは、岩手県の「宮古市立学校田老給食センター」及び宮城県の「仙台市立舟江小学校」が「食育授業精励賞」を受賞されました。

【外部リンク】詳細はこちらから

<https://kyusyoku-kosien.net/>

=====

8. 国産水産物流促進センター 「Fish-1 グランプリ」開催

=====

国産水産物流促進センター構成員等の主催による「第11回 Fish-1 グランプリ」が令和7年11月30日（日）東京都日比谷公園にれのき広場で行われ、宮城県南三陸町戸倉の若手漁師らで結成された「戸倉 SeaBoys」（JFみやぎ）の「漁師が丸ごと包んだ！海の幸ごちそうタコス」が見事グランプリに輝きました。「戸倉 SeaBoys」は昨年に続き、2年連続のグランプリ受賞です。

【外部リンク】詳細はこちらから

<https://www.pride-fish.jp/F1GP/>

=====

9 . 日本うま味調味料協会 第 10 回「うま味調味料活用！おいしく減塩 郷土料理コンテスト」開催結果について

日本うま味調味料協会（事務所：東京都中央区）は、今年で 10 回目となる「うま味調味料活用！おいしく減塩 郷土料理コンテスト」を開催しました。

本コンテストは、受賞作品のよりおいしく減塩されたレシピや現代に合わせて作りやすく工夫された調理方法を、各種メディアや当サイトを通じて発信することで、環境にも体にもやさしく、かつ作りやすい郷土料理レシピとして伝えて行くことを目指しています。

今回、東北からは、秋田栄養短期大学田中ゼミナールの「いものこ汁」が準優勝に輝きました。

【外部リンク】コンテスト詳細はこちらから

<https://www.umamikyo.gr.jp/contest/2025/entry.html>

【外部リンク】開催結果はこちらから

<https://www.umamikyo.gr.jp/contest/2025/index.html>

=====

10 . 農林水産省 Web マガジン「aff (あふ)」12 月号

=====

農林水産省では毎月、Web マガジン「 aff 」を発行しています。

12 月号のテーマは「森林総合研究所」です。

森林総合研究所への潜入レポートや、研究者の皆さんとの生の声、多摩森林科学園の見どころなどを紹介しています。

【農林水産省 HP】「 aff 」12 月号はこちらから

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

=====

問い合わせ先：東北地域の和食文化ネットワーク事務局 東北農政局経営・事業支援部食品企業課 担当：平山

TEL : 022-263-1111 (内 4572)

メールアドレス：keisyonw-tohoku@maff.go.jp

東北地域の和食文化メールマガジンへの御意見・御要望をお待ちしております。

農林水産省の Web サイト（和食文化ネットワーク）

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

東北農政局 Web サイト（和食文化ネットワーク）

<https://www.maff.go.jp/tohoku/syokuryou/syokubunka/washokubunkanetwork.html>